

2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年10月31日

上場会社名 株式会社キムラ 上場取引所 東
 コード番号 7461 URL <https://www.kimuranet.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木村 勇介
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長兼経営企画室長 (氏名) 八代 紀裕 TEL 011-721-4311
 四半期報告書提出予定日 2023年11月13日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | |
|---------------|--------|------|-------|------|-------|------|----------------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2024年3月期第2四半期 | 17,885 | △1.8 | 1,270 | △3.4 | 1,335 | △4.1 | 696 | △2.9 |
| 2023年3月期第2四半期 | 18,217 | 0.7 | 1,315 | △9.6 | 1,392 | △8.9 | 717 | △9.3 |

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 922百万円 (△4.8%) 2023年3月期第2四半期 969百万円 (△6.2%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2024年3月期第2四半期 | 46.98 | - |
| 2023年3月期第2四半期 | 48.36 | - |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|---------------|--------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2024年3月期第2四半期 | 27,805 | 17,477 | 53.5 | 1,003.24 |
| 2023年3月期 | 26,164 | 16,809 | 54.8 | 966.99 |

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 14,880百万円 2023年3月期 14,343百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2023年3月期 | - | 0.00 | - | 14.00 | 14.00 |
| 2024年3月期 | - | 0.00 | | | |
| 2024年3月期（予想） | | | - | 14.00 | 14.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属 する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|--------|-----|-------|-----|-------|-----|---------------------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 36,000 | 2.4 | 2,200 | 0.3 | 2,360 | 0.1 | 1,216 | △6.3 | 81.98 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社 （社名） 、除外 ー社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|------------|-------------|------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2024年3月期2Q | 15,180,000株 | 2023年3月期 | 15,180,000株 |
| ② 期末自己株式数 | 2024年3月期2Q | 347,321株 | 2023年3月期 | 347,297株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 2024年3月期2Q | 14,832,698株 | 2023年3月期2Q | 14,832,750株 |

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっては、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 8 |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 9 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 9 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 9 |
| (セグメント情報等) | 9 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルスの感染症法上の位置付けが5類に移行されたことで、経済活動の正常化が進み回復基調となりました。しかしながら、物価の高騰や各国の金融引き締めによる景気下振れリスク、ウクライナ情勢の長期化や中東情勢の緊迫化といった地政学リスクの高まりによる影響などから先行き不透明な状況が続いております。

当業界におきましては、資材価格の高騰による住宅建設コストの高止まりが続いております。新設住宅着工戸数は法人による投資が堅調である貸家は底堅く推移しておりますが、持家や分譲住宅では減少傾向の動きが見られ、厳しい経営環境が続いております。

このような状況のもと当社グループでは、卸売事業における新商品開発と販売強化、小売事業における各種サービスの拡充によるお客様満足度の向上に努めてまいりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高178億85百万円（前年同四半期比1.8%減）、営業利益12億70百万円（同3.4%減）、経常利益13億35百万円（同4.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益6億96百万円（同2.9%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

（卸売事業）

住宅市場は、資材価格の高騰による建設コストの増加が住宅着工を抑制する要因となり、全国では持家、総数ともに前年を下回って推移しております。4月から8月までの新設住宅着工戸数（持家）は全国で99,458戸（前年同期比9.8%減）、北海道で4,320戸（同8.9%減）と前年を下回っており、今後も厳しい状況が続くものと予想しております。このような状況のもと、ダクトレス全熱交換換気システム「Air save」などのオリジナル商品の販売強化に努めてまいりましたが、新設住宅着工戸数減少の影響もあり、売上高55億19百万円（前年同四半期比6.0%減）、営業利益5億24百万円（同0.4%減）となりました。

（小売事業）

ホームセンター業界においては、引き続き同業他社、他業種との競争の激化が続いております。このような状況のもと、お客様満足度の向上と、接客力の強化による他店との差別化に努めてまいりましたが、人件費、水道光熱費を始めとした経費増加もあり、売上高112億78百万円（前年同四半期比0.2%増）、営業利益8億6百万円（同8.6%減）となりました。

（不動産事業）

賃貸資産の適切なメンテナンスと効率的な運用を心掛けており、売上高2億11百万円（前年同四半期比7.5%増）、営業利益1億29百万円（同0.5%増）となりました。

（足場レンタル事業）

業務の効率化による生産性の向上と経費削減に努めておりますが、昨年12月に帯広営業所を閉鎖した影響もあり、売上高3億5百万円（前年同四半期比20.8%減）、営業利益27百万円（同18.9%減）となりました。

（サッシ・ガラス施工事業）

工事現場での設計、監理、施工の基本を徹底することで業務の効率化に努めており、売上高5億70百万円（前年同四半期比12.7%増）、営業利益37百万円（前年同四半期は営業損失20百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産・負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は278億5百万円となり、前連結会計年度末に比べて16億400万円増加しております。これは主に、現金及び預金が5億52百万円、売上債権が9億34百万円、商品が2億500万円それぞれ増加したことによるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は103億27百万円となり、前連結会計年度末に比べて9億7200万円増加しております。これは主に、買入債務が8億7百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は174億77百万円となり、前連結会計年度末に比べて6億6800万円増加しております。1株当たりの純資産は1,003円24銭となり、前連結会計年度末に比べて36円25銭増加しております。

なお、自己資本比率は53.5%となっており、前連結会計年度末と比較して1.3ポイント低下しております。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ5億52百万円増加し、39億19百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果による資金の増加は9億82百万円（前年同四半期は5億67百万円の獲得）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益13億38百万円、減価償却費4億2百万円、棚卸資産の増加額2億57百万円及び法人税等の支払額5億22百万円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果による資金の減少は2億72百万円（前年同四半期は2億75百万円の使用）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出2億32百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果による資金の減少は1億57百万円（前年同四半期は5億50百万円の使用）となりました。これは主に、短期借入金の純増額4億70百万円、長期借入金の返済による支出3億65百万円、配当金の支払額2億54百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点において、2023年5月12日付「2023年3月期 決算短信」において発表しております2024年3月期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2023年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日) |
|----------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 3,380,794 | 3,933,444 |
| 受取手形、売掛金及び契約資産 | 2,139,979 | 3,018,973 |
| 電子記録債権 | 271,929 | 327,682 |
| 商品 | 4,425,659 | 4,675,710 |
| 販売用不動産 | 126,270 | 142,097 |
| 仕掛販売用不動産 | 372,728 | 363,873 |
| その他の棚卸資産 | 36,382 | 37,138 |
| その他 | 177,857 | 111,853 |
| 貸倒引当金 | △2,327 | △3,180 |
| 流動資産合計 | 10,929,276 | 12,607,592 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 7,800,300 | 7,546,807 |
| 土地 | 2,838,302 | 2,973,895 |
| その他（純額） | 2,412,238 | 2,379,205 |
| 有形固定資産合計 | 13,050,842 | 12,899,907 |
| 無形固定資産 | | |
| その他 | 180,350 | 209,116 |
| 無形固定資産合計 | 180,350 | 209,116 |
| 投資その他の資産 | | |
| その他 | 2,005,032 | 2,090,126 |
| 貸倒引当金 | △844 | △1,445 |
| 投資その他の資産合計 | 2,004,187 | 2,088,680 |
| 固定資産合計 | 15,235,381 | 15,197,705 |
| 資産合計 | 26,164,657 | 27,805,297 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 1,744,689 | 2,431,200 |
| 電子記録債務 | 372,324 | 493,531 |
| 短期借入金 | 2,120,000 | 2,590,000 |
| 未払法人税等 | 538,824 | 522,101 |
| 賞与引当金 | 201,510 | 241,596 |
| その他 | 997,128 | 1,019,559 |
| 流動負債合計 | 5,974,477 | 7,297,989 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 1,890,000 | 1,525,000 |
| 役員退職慰労引当金 | 29,010 | 29,010 |
| 退職給付に係る負債 | 329,582 | 348,911 |
| 資産除去債務 | 424,654 | 425,254 |
| その他 | 707,736 | 701,698 |
| 固定負債合計 | 3,380,983 | 3,029,874 |
| 負債合計 | 9,355,460 | 10,327,864 |

（単位：千円）

| | 前連結会計年度 (2023年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 793,350 | 793,350 |
| 資本剰余金 | 834,427 | 834,427 |
| 利益剰余金 | 12,464,859 | 12,954,018 |
| 自己株式 | △133,029 | △133,042 |
| 株主資本合計 | 13,959,607 | 14,448,752 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 301,947 | 350,366 |
| 土地再評価差額金 | 81,585 | 81,585 |
| その他の包括利益累計額合計 | 383,533 | 431,952 |
| 非支配株主持分 | 2,466,055 | 2,596,728 |
| 純資産合計 | 16,809,196 | 17,477,433 |
| 負債純資産合計 | 26,164,657 | 27,805,297 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日) |
|------------------|---|---|
| 売上高 | 18,217,903 | 17,885,881 |
| 売上原価 | 12,886,388 | 12,530,355 |
| 売上総利益 | 5,331,515 | 5,355,525 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 従業員給料及び賞与 | 1,540,717 | 1,591,809 |
| 賞与引当金繰入額 | 241,050 | 241,596 |
| 退職給付費用 | 28,017 | 27,991 |
| 貸倒引当金繰入額 | 990 | 3,558 |
| その他 | 2,205,441 | 2,219,933 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 4,016,216 | 4,084,890 |
| 営業利益 | 1,315,298 | 1,270,634 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 197 | 171 |
| 仕入割引 | 37,450 | 32,213 |
| その他 | 47,831 | 41,614 |
| 営業外収益合計 | 85,479 | 73,999 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 7,404 | 6,093 |
| その他 | 1,363 | 3,279 |
| 営業外費用合計 | 8,768 | 9,372 |
| 経常利益 | 1,392,010 | 1,335,262 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 9,088 | 1,235 |
| 受取保険金 | 12,439 | 1,774 |
| 特別利益合計 | 21,528 | 3,009 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除売却損 | 356 | 0 |
| 災害による損失 | 37,600 | — |
| 特別損失合計 | 37,956 | 0 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 1,375,581 | 1,338,271 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 512,057 | 506,480 |
| 法人税等調整額 | △42,646 | △42,704 |
| 法人税等合計 | 469,411 | 463,775 |
| 四半期純利益 | 906,170 | 874,495 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 188,786 | 177,679 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 717,383 | 696,816 |

（四半期連結包括利益計算書）
（第2四半期連結累計期間）

（単位：千円）

| | 前第2四半期連結累計期間 （自 2022年4月1日 至 2022年9月30日） | 当第2四半期連結累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年9月30日） |
|-----------------|---|---|
| 四半期純利益 | 906,170 | 874,495 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 63,142 | 48,451 |
| その他の包括利益合計 | 63,142 | 48,451 |
| 四半期包括利益 | 969,313 | 922,947 |
| （内訳） | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 780,564 | 745,235 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 188,749 | 177,712 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 1,375,581 | 1,338,271 |
| 減価償却費 | 401,966 | 402,388 |
| のれん償却額 | 18,053 | — |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | 47,062 | 40,085 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | △4,279 | 1,454 |
| 退職給付に係る負債の増減額 (△は減少) | 17,114 | 19,328 |
| 受取利息及び受取配当金 | △197 | △13,011 |
| 支払利息 | 7,404 | 6,093 |
| 固定資産除売却損益 (△は益) | △8,731 | △1,235 |
| 受取保険金 | △12,439 | △1,774 |
| 災害損失 | 37,600 | — |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | △1,089,329 | △916,684 |
| 棚卸資産の増減額 (△は増加) | △842,873 | △257,778 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | 1,075,711 | 807,717 |
| 未払消費税等の増減額 (△は減少) | 90,917 | △10,433 |
| その他 | △109,193 | 83,000 |
| 小計 | 1,004,366 | 1,497,422 |
| 利息及び配当金の受取額 | 197 | 13,011 |
| 利息の支払額 | △7,465 | △6,328 |
| 保険金の受取額 | 12,439 | 1,774 |
| 災害損失の支払額 | △37,600 | — |
| 法人税等の支払額 | △404,155 | △522,984 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 567,782 | 982,895 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | △299 | △315 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △316,595 | △232,780 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 78,945 | 1,600 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △40,180 | △46,650 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △2,384 | △2,689 |
| 投資有価証券の売却による収入 | 4,299 | 7,500 |
| 貸付金の回収による収入 | 643 | 394 |
| 出資金の回収による収入 | — | 50 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △275,570 | △272,891 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | △557,000 | 470,000 |
| 長期借入れによる収入 | 600,000 | — |
| 長期借入金の返済による支出 | △345,000 | △365,000 |
| 自己株式の取得による支出 | — | △13 |
| 配当金の支払額 | △192,622 | △207,459 |
| 非支配株主への配当金の支払額 | △47,040 | △47,040 |
| リース債務の返済による支出 | △8,765 | △8,157 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △550,428 | △157,670 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | △258,217 | 552,333 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 3,341,712 | 3,367,335 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 3,083,495 | 3,919,669 |

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

| | 卸売 事業 | 小売 事業 | 不動産 事業 | 足場 レンタル 事業 | サッシ・ ガラス施工 事業 | 合計 |
|-----------------------|-----------|------------|-----------|------------------|---------------------|------------|
| 売上高 | | | | | | |
| 顧客との契約から 生じる収益 | 5,873,583 | 11,255,042 | — | 386,387 | 505,930 | 18,020,944 |
| その他の収益 | — | — | 196,958 | — | — | 196,958 |
| 外部顧客への売上高 | 5,873,583 | 11,255,042 | 196,958 | 386,387 | 505,930 | 18,217,903 |
| セグメント間の 内部売上高又は振替高 | 271,727 | 1,025 | 24,490 | 2,422 | 1,658 | 301,322 |
| 計 | 6,145,310 | 11,256,068 | 221,448 | 388,809 | 507,588 | 18,519,226 |
| セグメント利益 又は損失(△) | 526,901 | 881,995 | 129,396 | 34,411 | △20,173 | 1,552,531 |

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

| 利益 | 金額 |
|-----------------|-----------|
| 報告セグメント計 | 1,552,531 |
| セグメント間取引消去 | △2,155 |
| 全社費用(注) | △235,078 |
| 四半期連結損益計算書の営業利益 | 1,315,298 |

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

| | 卸売 事業 | 小売 事業 | 不動産 事業 | 足場 レンタル 事業 | サッシ・ ガラス施工 事業 | 合計 |
|-----------------------|-----------|------------|-----------|------------------|---------------------|------------|
| 売上高 | | | | | | |
| 顧客との契約から 生じる収益 | 5,519,103 | 11,278,837 | — | 305,863 | 570,258 | 17,674,063 |
| その他の収益 | — | — | 211,817 | — | — | 211,817 |
| 外部顧客への売上高 | 5,519,103 | 11,278,837 | 211,817 | 305,863 | 570,258 | 17,885,881 |
| セグメント間の 内部売上高又は振替高 | 233,457 | 935 | 18,540 | 877 | 689 | 254,498 |
| 計 | 5,752,560 | 11,279,772 | 230,357 | 306,740 | 570,948 | 18,140,379 |
| セグメント利益 又は損失（△） | 524,623 | 806,103 | 129,997 | 27,903 | 37,824 | 1,526,452 |

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

| 利益 | 金額 |
|-----------------|-----------|
| 報告セグメント計 | 1,526,452 |
| セグメント間取引消去 | △2,359 |
| 全社費用（注） | △253,458 |
| 四半期連結損益計算書の営業利益 | 1,270,634 |

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。